

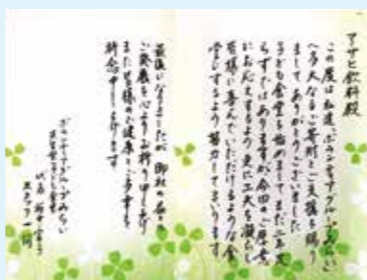
仙台建設業協会加盟81社に、募金箱設置のご協力を頂きました！

一般社団法人仙台建設業協会(会長 深松努)様のご協力により、加盟81社に募金箱設置のご協力を頂くことになり、6月18日(木)には、仙台建設業協会 深松会長(右)、宮城県共同募金会 本木会長(左)の両名による記者発表が行われました。社会環境の悪化により、日常生活に困難を抱える家族と子どもの支援活動に役立させていただきます。ご協力に感謝申し上げます。



アサヒ飲料株式会社より東北6県の「こども食堂」へ60万円を助成！

今年度も、アサヒ飲料株式会社(本社東京都、社長 岸上克彦)東北支社様より、東北6県の「こども食堂」を運営する団体へ60万円のご寄付をいただきました。本県では2団体(計10万円)に助成され、食材や調理器具を購入する費用、会場を借り上げる費用に活用されます。あわせて、同社からは、助成先に対し、「三ツ矢サイダー」と「カルピスウォーター」が寄贈されています。継続したご支援に感謝申し上げます。



「むすび丸ピンバッジ募金」により被災地の子どもたちへ絵本を贈りました！！

沿岸被災地で活動する団体・保育所に対し、絵本整備助成を行いました。贈呈式には、継続のご支援をいただいております、三菱電機ライフサービス株式会社(本社東京都、社長 船尾英司)仙台支社様から、小磯仁史支社長様にもご臨席いただき、たくさんの絵本を子どもたちにお届けしました。ご寄付いただいた皆さまに感謝申し上げます。



「みやぎチャレンジプロジェクト」がテーマ型募金において全国一の実績となりました！

地域での新たな資金循環のシステムとして、全国の都道府県共同募金会で事業推進が図られているテーマ型募金。本県では「社会課題解決みやぎチャレンジプロジェクト」として、令和元年度は40団体がエントリーし、2,765件、計35,696,868円が寄せられ、テーマ型募金として実績額が全国一となりました。ご寄付いただいた皆さまに感謝申し上げます。



「丸森町 赤い羽根募金箱をつくろうコンクール」表彰授与式が行われました。

丸森町の小学生を対象とした「赤い羽根募金箱をつくろうコンクール」の表彰式が、さる2月23日(日・祝日)に仙台市青葉区のホテルメトロポリタン仙台で行われました。本来は、昨年10月末に丸森町で行う予定でしたが、台風19号の豪雨被害で延期となっていました。当日は児童とご家族ら約30名が出席し、待ちわびた賞状を受け取った児童はみんな笑顔でした。



第8弾「むすび丸ピンバッジ募金」でみやぎの子ども食堂を応援しよう！

今年も仙台・宮城観光キャラクター「むすび丸」とのコラボピンバッジを作製し、「むすび丸ピンバッジ募金」を行います。この募金は制作費を除き、宮城県内で子ども食堂等を運営する団体への助成に活用します。10月末より頒布いたしますので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

※イラストはイメージです。実物と多少異なります。



赤い羽根 だより

第33号
令和2年



社会福祉法人 宮城県共同募金会

(発行)仙台市若林区新寺一丁目4番28号
TEL 022-292-5001
FAX 022-292-5002
URL : http://www.akaihane-miyagi.or.jp/



皆さまの温かい善意に支えられ「赤い羽根募金運動」は、今年も10月1日から全国一斉にスタートします。

～ほんの小さなやさしさで広がる大きな支援の輪～



「共同募金」について

赤い羽根共同募金は、民間の運動として1947年(昭和22年)に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。当初は戦後復興の一助として、福祉施設を中心に資金支援する活動としての機能を果たしてきました。

その後、「社会福祉事業法(平成12年社会福祉法に改正)」のもと、「民間の社会福祉の推進」に向けて、社会福祉事業の推進のために活用されてきました。

そして70年以上たった今、社会が大きく変化する中で、近年の取り組みとして、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む、民間団体を支援する事業や、市民のやさしさや思いやりを届ける住民主体の運動として推進しています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」です。

あなたは一人じゃない。



ポスターモデル：桜井日奈子さん

サボカー(セーフティ・サポートカー)は、自動車レーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装備を搭載し、高齢者を含む全てのドライバーの安全をサポートします。

NEW YARIS CROSS
新型ヤリスクロス 1.5ハイブリッドZ
2WD 電気式無段変速機 5人乗り [MXPJ10-BHXGB]

車両本体価格 **258.4万円** (消費税込)

ネットトヨタ 仙台

☎0120-12-0010 本 社 / 仙台市宮城野区日の出町2丁目2-43
受付時間 / 9:00~17:30 (全店休業日・第1月曜日定休)

ネットトヨタ 検索

Another story

ヤリスの軽快な走りに、強さ、広さ、最先端をのせて。待望のSUV、誕生。

※保険料、税金(除く消費税)、登録料等の諸費用は別途申し受けます。

令和元年度 共同募金運動結果について



赤い羽根募金

301,335,879円

県域 179,409,267円

市町村域 121,926,612円

歳末たすけあい募金

79,063,039円

地域歳末 72,130,947円

NHK歳末 6,932,092円

総計 380,398,918円

令和元年度 収入支出決算報告書

宮城県共同募金会の令和元年度決算をご報告いたします。皆さまから寄せいただいた寄付金は、令和2年度に社会福祉施設や社会福祉団体、そして社会福祉協議会等が行う地域の福祉活動など様々な事業に使われます。決算時には、この事業費は「未交付配分金」として計上され、翌年度すみやかに実施団体へ送金されます。

■貸借対照表

令和2年3月31日現在(単位:円)

資産の部		負債の部	
	当年度末		当年度末
流動資産	463,376,923	流動負債	280,353,864
現金預金	457,552,383	事業未払金	184,212
事業未収金	5,734,000	その他の未払金	250,740
未収金	9,600	未交付配分金*1	249,575,420
立替金	80,440	未交付災害義援金*2	16,710,906
前払金	500	預り金	1,188,809
前払費用	0	賞与引当金	1,443,777
固定資産	51,899,186	災害等準備金	11,000,000
基本財産	35,835,200	固定負債	11,617,580
土地	12,200,000	退職給付引当金	11,617,580
建物	20,635,200	負債の部合計	291,971,444
特定預金	3,000,000	純資産の部	
		基本金	3,000,000
その他の固定資産	16,063,986	第1号基本金	3,000,000
建物	441,000	国庫補助金等特別積立金	
車両運搬具	2	その他の積立金	4,000,000
器具及び備品	5,404	難病支援積立基金	4,000,000
退職給付引当資産	11,617,580	次期繰越活動増減差額	216,304,665
難病支援基金積立資産	4,000,000	(うち当期活動増減差額)	29,911,910
		純資産の部合計	223,304,665
資産の部合計	515,276,109	負債及び純資産の部合計	515,276,109

*1 共同募金は集まった募金の翌年度に配分される仕組みです。配分団体については、本会の配分委員会で厳正な審査によって決定されます。この決定された配分金(事業費)を、「未交付配分金」に計上。翌年度に社会福祉等の団体へ配分され、社会福祉の推進に役立てられています。

*2 年度末に全国から寄せられた台風19号災害義援金です。決算時、「未交付災害義援金」として計上します。翌年度4月に全額を宮城県へ送金済みです。

募金の使い道について

1. 県域募金

① 社会福祉施設整備事業(車両、施設の修繕、備品購入)	10件	8,480,000円
② 社会福祉団体支援事業	9件	3,500,000円
③ 子育て支援事業	2件	340,000円
④ 安全生活支援事業	132件	22,440,000円
⑤ 住民力・地域力・福祉力を高める支援事業	163件	8,706,000円
⑥ みやぎチャレンジプロジェクト	40件	53,503,868円
⑦ 自立サポートハウス助成事業	1件	2,300,000円
⑧ みやぎ子ども食堂支援事業	1件	2,000,000円
⑨ 難病救済活動支援事業	1件	350,000円
⑩ 児童養護施設自立支援事業	7件	1,300,000円
⑪ 災害準備金積立	-	11,000,000円
⑫ 小規模災害支援金	1件	4,000,000円
⑬ 奉仕活動推進費	-	13,584,076円
⑭ 次年度運動経費	-	47,905,323円
合計	367件	179,409,267円

2. 市町村域募金

① 配食サービス等高齢者支援事業	76件	19,508,257円
② 児童・青少年の健全育成支援事業	73件	7,925,229円
③ 障害児・者の社会参加支援事業	60件	10,851,468円
④ サロン活動等住民全般支援事業	254件	74,955,989円
⑤ 奉仕活動推進費	-	8,685,669円
合計	463件	121,926,612円

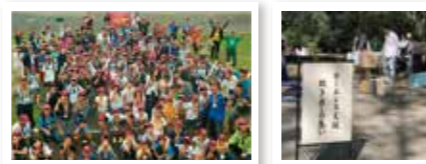
3. 地域歳末たすけあい募金

① 配食サービス等高齢者支援事業	90件	32,458,926円
② 児童・青少年の健全育成支援事業	54件	6,984,289円
③ 障害児・者の社会参加支援事業	29件	3,831,724円
④ 課題を抱える人の支援等住民全般支援事業	90件	26,465,351円
⑤ 奉仕活動推進費	-	1,331,549円
⑥ 次年度運動準備金	-	1,059,108円
合計	263件	72,130,947円

4. NHK歳末たすけあい募金

① 車両整備事業	2件	2,940,000円
② 施設・団体の年末年始の行事費	46件	1,370,000円
③ 児童養護施設等普通自動車免許取得支援事業	13件	1,950,000円
④ 奉仕活動推進費	-	393,445円
合計	61件	6,653,445円

※278,647円は次年度繰越金となります。



詳しい募金の使い道、配分先の詳細については
本会ホームページをご覧ください。

HPアドレス <http://www.akaihane-miyagi.or.jp/>

ありがとうメッセージ



「令和元年度赤い羽根共同募金の助成を受けた施設・団体よりたくさん
ありがとうメッセージが届いています！」

社会福祉法人 善き牧者会 児童養護施設 小百合園 (仙台市)

助成金を活用し車両整備を行いました。子どもたちからは、「ピカピカの車に乗って遠くまで行ってみたいな〜」、「ドアが自動でオープン、お嬢様になった気分！」など喜びの声があがっています。共同募金会へ寄付いただいた皆さま、本当にありがとうございます。



社会福祉法人 幸生会 寺岡すいせんこども園 (仙台市)

3才より小さいお友達が遊ぶお庭には、遊具がなくてちょっとさびしい状態だったので、屋外遊具(きょうりゅうのすべり台)を整備しました。みんなで名付けたきょうりゅうの名前は「りゅうたん」。お外で遊ぶのが毎日楽しくなりました。ありがとうございます。



一般社団法人 かもみ〜る (気仙沼市)

プロジェクターとスクリーンを整備し、当事業所を利用している障がい者の皆さんが、作業内容の説明や興味のあるニュース等を仲間と一緒に見えています。繰り返し見ることができるし、見やすいのでうれしいです。感謝申し上げます。



特集

「世の中の、誰もがしんどい今こそ、
そのチカラを発揮するときです！」

毎年各地で起こる大規模な災害、そして世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症拡大など、私たちを取り巻く社会環境に大きな影響を及ぼしています。そのような中赤い羽根共同募金は、被災地支援や日常生活に困難を抱える方々を支援する団体を支えています！

「令和元年東日本台風災害
ボランティアセンターを支援！」

昨年9月に発生した台風19号により、本県でも甚大な被害を受けました。共同募金会では、被災地での災害ボランティアセンターの運営を支援するため、毎年、募金総額の3%を災害等準備金として積み立て、大規模な災害が発生した場合には、都道府県を超えて全国の共同募金会が拠出しあい、被災地で立ち上がる災害ボランティアセンターの運営を支援しています。宮城県には全国から、丸森町や大郷町をはじめ16市町の災害ボランティアセンター等へ44,533,746円が支援されています。



「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援活動応援
全国キャンペーン」を協働実施！

新型コロナウイルス感染拡大、及び緊急事態宣言等に端を発し、その後の防止対策や経済活動の停滞に伴う影響は、子どもやひとり親家庭など弱い立場の人々を支援している団体にも及んでいます。子ども食堂や学習支援等を行っていた団体は、コロナウイルス感染拡大の影響により活動の制限や機会を失い、資金不足に直面し緊急な支援を必要としています。8月末現在、宮城県共募、及び中央共募から県内26団体の活動に対し、11,460,000円が緊急支援され活用されています。



みさとひまわり食堂の皆さま